

関係各位

一般財団法人日本語教育振興協会  
理事長 加藤 早苗

令和8年度日本語学校教育研究大会における自由研究発表・ポスター発表・  
デモンストレーションの募集について（御案内）

平素より当協会の活動にご理解とご支援を賜り、誠にありがとうございます。

日本語教育機関に勤務する教職員等を対象とした「日本語学校教育研究大会」を、以下の日程で実施いたします。（詳細な開催情報は別途ご案内いたします。）

大会では、各日本語教育機関における実践・事例の報告、意見交換の機会として、発表の場を設けております。令和8年度の大会では、以下の3種類の発表形式を募集いたします。（詳細は別添の募集要項をご覧ください）

- ・自由研究発表（口頭発表・質疑応答あり）
- ・ポスター発表（資料掲示・参加者との意見交換）
- ・デモンストレーション（教材・システムの紹介と実演）

発表を希望される方は、**5月15日（金）必着**で、別紙申込書をEメールにて当協会事業部へご提出ください。

記

- 1 開催日 2026年8月10日（月）10：00～17：00  
8月11日（火・祝）10：00～16：30
- 2 会場 国立オリンピック記念青少年総合センター  
カルチャー棟小ホール及びセンター棟研修室  
〒151-0052 東京都渋谷区代々木神園町3-1
- 3 日程 〔1日目〕○基調講演 ○パネルセッション ○ポスター発表  
○デモンストレーション  
〔2日目〕○分科会 ○自由研究発表  
※日程・内容は変更になる場合があります。

添付資料

- 自由研究発表・ポスター発表・デモンストレーション募集要項

【お問い合わせ先】

一般財団法人日本語教育振興協会 事業部（担当：小野寺）

TEL：03-6380-6557 FAX：03-6380-6587

Eメール：[y-onodera@nisshinkyo.org](mailto:y-onodera@nisshinkyo.org) URL：[www.nisshinkyo.org](http://www.nisshinkyo.org)

**令和 8 年度日本語学校教育研究大会**  
**自由研究発表・ポスター発表・デモンストレーション募集要項**

一般財団法人日本語教育振興協会（以下「日振協」という。）が主催する令和 8 年度日本語学校教育研究大会（以下「本大会」という。）における自由研究発表・ポスター発表・デモンストレーションを以下により募集します。

**1 発表資格・発表内容・発表形態**

**(1) 発表資格：**

- ① 日振協の維持会員に所属する日本語教育機関の教職員  
（専任・非常勤問わず、日本語教員・生活指導担当者・事務職員など）
- ② 上記①以外の教育機関の教職員等  
※応募多数の場合、発表資格①を優先に採択します

**(2) 発表内容**

- 日本語教育（授業実践・教材開発・学習支援など）
- 生活・進路指導（留学生支援、キャリアガイダンスなど）
- 入学・選抜・在留管理（入試・在留資格管理・学生支援の取り組みなど）
- その他、日本語教育機関における教育・運営に関する実践報告や新規開発した教材・システムの紹介

**(3) 発表形態**

発表形態	内容	時間	場所・使用機器
自由研究発表	留学生教育に関わる実践・事例に関する研究（背景・動機、目的、方法、結果、考察、等を含むもの）について、パワーポイント等を使用した口頭による発表と質疑応答を行います。	35分 (発表 20分 + 質疑応答 15分)	@教室（順番に発表） PC・プロジェクター・スクリーン使用可（事務局が用意）
ポスター発表	留学生教育に関わる実践・事例に関する研究（背景・動機、目的、方法、結果、考察、等を含むもの）について、ポスターを掲示し、参加者と意見交換や情報交換を行います。 ※発表時間中、発表者のうち少なくとも1名は会場に待機し、討議を行ってください。	120分	@オープンスペースにて B1判（79cm×109cm）2枚の範囲 ポスター掲出用パネル使用可（事務局が用意） ポスター以外の教材・映像資料の提示も可。但し必要な機器（スクリーン、プロジェクター、資料を置く台等）は各自持参

デモンストレーション	留学生教育に関わる新しく開発した教材やソフト、システムなどの紹介や実演。多くの参加者に開発した教材等を紹介し、実際に体験してもらうことで、意見の交換やアイデアの交換を行います。「効果検証まではまだ十分にできていない」という段階のもので御応募可能です。	120分	@オープンスペースにて 長机（W180×D45cm 予定）1台 各自機器を持参 （電源の用意はありません。事前に充電したものか、補助バッテリー等をお持ちください。）
------------	---	------	---

※会場に無線 LAN がありますが、回線状況の保障はできませんので、予めご了承下さい。発表に必須の場合はルーター等各自持参されることをお勧めします。

## 2 応募要領と採否

### (1) 申込み：

別紙1「申込書」と別紙2（「自由研究発表、ポスター発表共通」「デモンストレーション」用のいずれか）に記入の上、Eメールに添付し、日振協事業部 [y-onodera@nisshinkyu.org](mailto:y-onodera@nisshinkyu.org) に提出してください。

### (2) 申込期限：令和8年5月15日（金）必着（Eメールで提出）

### (3) 採否の決定と通知

- ・ 審査：日本語学校教育研究大会実施委員会で審査
- ・ 通知時期：6月初旬に結果を通知
- ・ 発表題目の修正・助言の可能性あり。
- ・ 応募者の希望に関わらず、審査の結果、発表形態（自由研究・ポスター発表・デモンストレーション）の変更や内容についての修正依頼をお願いする場合あり。
- ・ 応募多数の場合、発表資格①を優先に採択します。

## 3 採択から大会当日まで

### (1) 予稿の提出

- ・ 採択された場合、指定のフォーマットで予稿を提出。締切は7月中旬の予定。
- ・ 執筆要領は、後日案内します。

### (2) 発表題目および発表者の変更について

#### 採択後の変更：

発表題目、発表者の追加・変更は、原則として認められません。

#### 氏名・所属の変更：

本大会までの間に氏名や所属が変更となった場合は、速やかに日振協事業部へご連絡ください。

#### 4 その他

##### (1) 参加費

- ・発表者2名まで研究大会参加費<無料>。発表に関する追加費用なし。

##### (2) 交通費

- ・交通費は各自でご負担ください。

会員番号※日振協会のみご記入ください	
--------------------	--

**令和8年度日本語学校教育研究大会における  
自由研究発表・ポスター発表・デモンストレーション申込書**

2026年 月 日

一般財団法人日本語教育振興協会理事長 宛て

申込み者所属(該当する口にチェックしてください)

- 日振協会員の日本語教育機関(発表資格①)
- 日振協会員以外の日本語教育機関(発表資格②)
- その他(発表資格②)

標記大会における発表を下記のとおり申し込みます。

記

1.発表形態(該当する口にチェックしてください)

- 自由研究発表     ポスター発表     デモンストレーション

2.発表内容(発表内容が含まれる主な分野として該当する口にチェックしてください)

- 日本語教育             事務・生活指導             その他 \_\_\_\_\_

発表題目	
------	--

**3. 発表者**

①発表代表者	所属機関名	
	氏名(ふりがな)	
②共同発表者	所属機関名	
	氏名(ふりがな)	
③共同発表者	所属機関名	
	氏名(ふりがな)	
④共同発表者	所属機関名	
	氏名(ふりがな)	

(注)共同発表者がいる場合は、全員の氏名を御記入ください。発表者が5人以上の場合は、行を追加して御記入下さい。

**4. 連絡先**

発表代表者について御記入ください。

氏名	
職名	
メールアドレス	
電話番号	
備考	

## 発表要旨（自由研究発表、ポスター発表共通）

発表題目	
------	--

※研究／実践の内容が分かるような具体的なテーマを設定すること。

## 〔発表要旨〕

- ①発表する研究／実践を行うに至った背景、問題意識
- ②研究／実践の目的
- ③研究／実践の方法
- ④研究／実践の結果／成果
- ⑤研究／実践の考察、今後の課題
- ⑥発表で期待すること

以上の①～⑥の全ての項目を項目ごとに記入してください。

計1000字～1500字程度

用紙は、2枚以上になっても差し支えありません。

持参予定機器： \_\_\_\_\_

5月15日（金）までに事業部（Eメール：[y-onodera@nisshinkyō.org](mailto:y-onodera@nisshinkyō.org)）あてお送りください。

## 発表要旨（デモンストレーション）

発表題目	
------	--

※研究／実践の内容が分かるような具体的なテーマを設定すること。

## 〔発表要旨〕

- ①発表する研究／実践を行うに至った背景、問題意識
- ②研究／実践の目的
- ③研究／実践の方法
- ④研究／実践の結果／成果
- ⑤研究／実践の考察、今後の課題
- ⑥発表で期待すること

以上の①～⑥の全ての項目を、項目ごとに記入してください。ただし、①②③⑥は必須、④⑤は発表内容に応じて任意とします。

計1000字～1500字程度

用紙は、2枚以上になっても差し支えありません。

持参予定機器： \_\_\_\_\_

5月15日（金）までに事業部（Eメール：[y-onodera@nisshinkyu.org](mailto:y-onodera@nisshinkyu.org)）あてお送りください。